

## 小学校最後の夏祭り

7月27日(土)に佐賀小夏祭りがありました。佐賀小夏祭りは、1年生のときにあって、その後新型コロナウイルス感染症で中止になったけど、最後の1年でまたできたのでうれしかったです。夏祭りでは、ストラックアウトや射的、輪投げ、ヨーヨー釣り、かき氷、焼きそば、ポップコーン、いよめしやしめじの天ぷらの販売などがありました。

ぼくが一番楽しみにしていたのは、おばけやしきです。おばけやしきは別にこわくないと思っていました。でも、入ってみると、病院の器具や生首があり、血もリアルに再現されていて、こわかったです。

ステージでは、運動会のダンスやラムネ早飲みのイベントなどをして、最後はみんなで新佐賀音頭をおどりました。新佐賀音頭は、地域の人の踊りを教えてもらいました。練習通りきちんと腕を上げて踊れたと思います。

佐賀小夏祭りはこれで最後だけど、中学生になってもまた来たいです。



(佐賀小学校 6年 西村 玲音)

## やりきった水泳記録会

7月30日(火)に水泳記録会がありました。まずはじめに、25mクロールがありました。クロールでは、あまり速く泳げなかつたけど、平泳ぎでは、組で1番速く泳げてすごくうれしかったです。

次に、リレーをしました。6年生の女子3人は、男子リレーにも女子リレーにも参加し、ずっと泳ぎ続けていたので、私もそんなふう泳げるようになりたいなと思いました。

最後に、50mでは、少し長くて大変だったけど、泳ぎ切れてよかったです。そして組の中で1番か2番に入れてうれしかったです。すごく緊張した1日でしたが、本番で練習の成果を出せたので、悔いのない水泳記録会になりました。

来年の水泳記録会は、5年生がいなくて6年生が3人だけなので、みんなで励まし合いながらがんばりたいです。



(田ノ口小学校 5年 有友 日葵)

## 大舞台「四国大会」に出場して

私たち大方・西土佐中学校バレーボール部は、8月4、5日に香川県で開催された四国大会に出場しました。

四国大会の会場では、たくさんの方の応援と他のチームの大きな掛け声に圧倒されましたが、これからの試合に、興奮と緊張が胸を渦巻いていました。この雰囲気、飲み込まれてしまわないよう、メンバーと声を掛け合い、「心をひとつに」してボールを繋いであの瞬間は今でも忘れられません。

残念ながら、勝つことはできませんでしたが、家族や先生方の声援に支えられ、力の限りを尽くして、試合に臨むことができました。キャプテンとしてチームをまとめ、四国大会出場を目指し、仲間とともに高め合ったこの1年間は、私の宝物です。

バレー部の後輩には、日々練習を積み重ね、勝ち取った四国大会出場という貴重な経験を、これからの自分たちのバレーの自信へと繋げてほしいと思います。



(大方中学校 3年 深木 瑠花)